2026年６月２日

各　位

会社名　オープングループ株式会社
代表者名　代表取締役　髙橋　知道
（コード番号：6572　東証プライム）
問合せ先　取締役　松井　哲史
（TEL　03-6778-7588）

（訂正）2026年６月２日に公表したPR情報の一部訂正について

当社が2026年６月２日に公表いたしました「オープンとJRCエンジニアリング、製造現場向けAI・自動化ソリューション開発で協業開始～工場DXに必要なソリューションの"現場実装"から運用まで一貫支援～」について、記載内容に一部誤りがありましたので、下記のとおり訂正いたします。なお、次のページに訂正後のPR情報を添付いたします。

記

＜訂正箇所①＞
（訂正前）
オープンが推進するFDE（Flow Deployed Engineer）の考え方をベースに、業務フロー全体を踏まえたデジタル化・自動化を推進し、JRC エンジニアリングの持つ組込み・制御・通信領域の技術力と組み合わせることで、現場運用を前提とした実装支援を実現します。
（訂正後）
オープンが推進する FDE（Forward Deployed Engineer）の考え方をベースに、業務フロー全体を踏まえたデジタル化・自動化を推進し、JRC エンジニアリングの持つ組込み・制御・通信領域の技術力と組み合わせることで、現場運用を前提とした実装支援を実現します。

＜訂正箇所②＞
（訂正前）
■オープンが推進するFDE（Flow Deployed Engineer）について
（訂正後）
■オープンが推進するFDE（Forward Deployed Engineer）について

＜訂正箇所③＞
（訂正前）
オープンではFDE（Flow Deployed Engineer）を、現場に常駐し、課題理解、技術選定、システム開発とAI実装、運用定着までを「泥臭い実装力」で成果にコミットメントするエンジニアと定義しています。
（訂正後）
オープンでは FDE（Forward Deployed Engineer）を、現場に常駐し、課題理解、技術選定、システム開発とAI実装、運用定着までを「泥臭い実装力」で成果にコミットメントするエンジニアと定義しています。

以　上

NEWS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 6 月 2 日
オープン株式会社

オープンと JRC エンジニアリング、
製造現場向け AI・自動化ソリューション開発で協業開始
～工場 DX に必要なソリューションの"現場実装"から運用まで一貫支援～

オープングループ株式会社（本社：東京都港区、代表取締役：高橋 知道）の子会社であるオープン株式会社（本社：東京都港区、代表取締役執行役員社長：石井 岳之、以下「オープン」）は、ジェイ・アール・シー エンジニアリング株式会社（本社：東京都三鷹市、代表取締役社長：熊谷 博、以下「JRC エンジニアリング」）とともに、製造現場向け AI・自動化ソリューション開発における協業を開始いたしました。

本協業では、オープンの RPA・AI・業務自動化領域における知見と、JRC エンジニアリングの組込み・制御・ソフトウェア開発技術を組み合わせ、製造現場における AI 活用・設備データ連携・業務自動化を推進します。

■協業開始の背景

製造業では現在、人材不足や熟練技術者の高齢化に加え、生産性向上や品質維持への対応が重要課題となっています。

一方で、AI やデジタル技術への期待が高まるなか、

- 現場設備との接続性
- 閉域環境への対応
- リアルタイム処理
- システム連携の複雑さ

などを理由に、製造現場への実装が進まないケースも少なくありません。

オープンはこれまで、RPA・AI を活用した業務自動化支援を通じて、業務設計から運用改善まで伴走しながら幅広く支援してきました。一方の JRC エンジニアリングは、組込み・制御・通信分野を含む高度なソフトウェア開発技術を強みとし、製造業領域における豊富な実績を有しています。

今回の協業では、両社の強みを組み合わせることで、「現場で実際に活用できる AI・自動化」をテーマに、製造現場向けソリューションの開発・提供を進めてまいります。

■想定する活用領域

本協業では、以下のような領域でのソリューション活用を想定しています。

- AI を活用した異常検知・分析支援

【報道関係お問い合わせ先】
オープン株式会社　広報担当：髙橋 亜希子
Mail：pr.biz@open.co.jp

- 熟練技術者のノウハウ継承支援
- 設備データの収集・可視化
- 工場内システムとバックオフィス業務の連携
- 閉域環境下での AI 活用
- 製造現場における帳票・定型業務の自動化

上記を中心に、現場運用に即したソリューション提供を通じて、製造現場の生産性向上と業務効率化を支援してまいります。

■今後の活動および展望

両社は今後、製造業における AI 活用・設備データ連携・業務自動化領域を中心に、現場課題に即したソリューション開発を進めてまいります。

オープンが推進する FDE（Forward Deployed Engineer）の考え方をベースに、業務フロー全体を踏まえたデジタル化・自動化を推進し、JRC エンジニアリングの持つ組込み・制御・通信領域の技術力と組み合わせることで、現場運用を前提とした実装支援を実現します。

また、要件定義・設計・開発・導入・保守までを一貫して対応できる体制を構築し、PoC に留まらない現場定着型の支援を目指します。

今後は、生成 AI 活用や現場データ利活用なども含め、製造業におけるさらなる業務高度化に向けた取り組みを推進してまいります。

■オープンが推進する FDE（Forward Deployed Engineer）について

オープンでは FDE（Forward Deployed Engineer）を、現場に常駐し、課題理解、技術選定、システム開発と AI 実装、運用定着までを「泥臭い実装力」で成果にコミットメントするエンジニアと定義しています。

以下の 3 点を基本とし、経営と現場、IT と業務の間の懸け橋となることを目指しています。

1. **現場理解**
   現場に常駐し、現場の「使うヒト」を起点とした実務理解、AI を前提とした時の業務フローそのものの見直しと徹底的に向き合います。
2. **高速プロトタイプ開発＋改善**
   現場でプロトタイプ構築、現場テスト、反復改修を通じて要件のズレを最小化します。
3. **運用・定着まで並走**
   現場が自走できる状態になるまで泥臭くサポート。現場の「ラストワンマイル」を埋めていきます。

詳細につきましてはサービスページ：https://open-fde.jp/lp/ をご覧ください。

【報道関係お問い合わせ先】
オープン株式会社　広報担当：髙橋 亜希子
Mail：pr.biz@open.co.jp

【会社概要】

■オープン株式会社（https://open.co.jp/）

・本社所在地：東京都港区西新橋 3-3-1 KDX 西新橋ビル 3 階
・設　　立：2013 年 7 月
・代　表　者：代表取締役執行役員社長　石井 岳之
・資　本　金：3,000 万円
・事 業 内 容：スマートロボット（RPA、AI）を活用した情報処理サービス、コンサルタント事業、
アウトソーシング事業、デジタルマーケティング、オンライン広告事業

■ジェイ・アール・シー エンジニアリング株式会社（https://www.jrce.co.jp/）

・本社所在地：東京都三鷹市下連雀 8 丁目 7-2 MCC 三鷹ビル ノース棟 4 階
・設　　立：昭和 58 年（1983 年）4 月 1 日
・代　表　者：代表取締役社長　熊谷 博
・資　本　金：9,000 万円
・事 業 内 容：ソフトウェア開発サービス事業、医療向け IT ソリューション事業、
企業向け IT ソリューション事業

【報道関係お問い合わせ先】
オープン株式会社　広報担当：髙橋 亜希子
Mail：pr.biz@open.co.jp